



平成 2 年 3 月

駒沢大学文学部

文化学教室

駒
沢
大
学

文
化

第
十
三
号

Komazawa University

BUNKA

(CULTURE)

No. 13

March 1990

CONTENTS

- Philosophical Reexamination (or Critique) of Socialism..... Taro Yamashita
- The Problem of Other Mind in the Philosophy of Bergson..... Shigehiro Katagiri
- On Transcendental Arguments
- An Examination of B.Stroud's Critical Analysis—(continued).... Masahiko Yuasa
- Symbolism of Yin and Yang
- A Case of Two Taoistic Temples in Tainan City, Taiwan— Kokan Sasaki
- On the Believes in Kiso Ontake Mountain of Urban Society..... Toshikiyo Sugawara
- Marriage in KUME-JIMA on Modern Era
- A Consideration on "Lineage Genealogies" (家譜) 2— Toshiyuki Ogawa
- Buchbesprechung des Bands "Idealismus und Aufklärung. Kontinuität
und Kritik der Aufklärung in Philosophie und Poesie um 1800" hrsg.v.
C.Jamme und G.Kurz. Stuttgart 1988. Yōichi Kubo

Published by

The Department of Culture

Komazawa University

編集後記

文化学教室の紀要『駒沢大学 文化』第十三号も、多少の遅れではあるが、夏休み前に刊行できる運びとなった。近年は論文の記載を求められる各種の研究誌や、刊行物も多く、執筆活動に多忙な諸先生に、締切日までに本誌のご執筆を願うことには困難が多い。そのような状況の中で、まずまずの時期に刊行できることとなったのは、執筆を引き受けて下さった諸先生、並びに編集を担当された佐々木、松田両教授、これを陰から支えて下さった佐藤教授の並々ならぬご努力のおかげであったことを、まずは感謝したい。

本号の巻頭を飾る静岡大学名誉教授山下太郎先生の論文は、平成元年度文化学教室主催の公開講演でお話し下さったテーマを、大幅に加筆、補正して論文の形にして下さったものである。本号の内容に大きな重みを与えて下さり、充実した論文集になったことを感謝する。片桐、湯浅両講師の論文、及び久保教授の書評は、哲学分野のものであり、佐々木教授、菅原、小川両講師の論文は、宗教学・人類学分野のものである。当教室の学問領域の上からも、バランスのとれた論集になったことを喜ぶたい。

今後とも充実した論集の刊行ができるよう、関係各方面のご協力をお願いする。

(洗 記)

駒沢大学 文化 第十三号

平成二年三月三十一日 発行

編集者 駒沢大学文学部文化学教室

代表 洗 建

印刷所 南斗書房

東京都千代田区神田小川町三十七

発行所 駒沢大学

東京都世田谷区駒沢一―二三―一
電話 (〇三) 四一八一―九二―一